

逸品物語

Text=川岸 徹 Photograph=鈴木拓也

「美しく健康な歯」が仕事を救う

健康な歯は、身体と脳にもいい影響を与える。「まだ大丈夫」と安心しないで、徹底チェックを！

歯科医療の権威が語る

歯と身体の知られざる関係。



歯の大切さを知る1冊

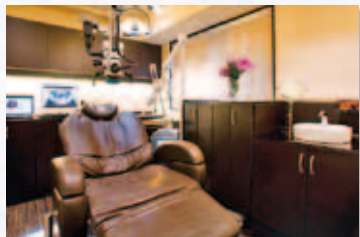
宇田川宏孝氏の新著『正しく噛めば必ず身体が若返る』（幻冬舎）が発売中。1260円。いつまでも健康な歯を保ち、正しい噛み合わせでしっかりと噛むことができるノウハウを徹底紹介。

Hiroataka Udagawa

北海道大学歯学部卒。1987年、宇田川歯科医院開設。今年3月には医療法人社団スマイルプラス理事長に就任。UCLAなど海外の大学の研修プログラムにも参加し、世界水準の治療を意識。インプラントや審美歯科の高い知識と技術力を併せもち、患者に合わせた治療を多角的に行う。

「肥満体のビジネスパーソンは出世できない」とは、アメリカでよく言われることだが、「歯が汚い人も同様に見られます」と、宇田川歯科医院・宇田川宏孝院長は話す。例えば、歯が汚れている人や、極度に歯並びが悪い人。相手に好印象を与えられないばかりか、自分自身にも自信を持ってない。周囲の目が気になって、話す時に口を手で覆い隠したり、笑うべき場面で中途半端な表情しかできなかつたり。そうした行動を繰り返している人は、ビジネスシーンで相手の信頼を得ることは難しい。「残念なこと、日本人は欧米人に比べて歯を美しく見せたいという意識が低い。だがグローバル化が進む現代において、そうは言っていないかもしれません。しかも美しい歯は、見栄えの問題だけではなく、同時に健康な歯も意味するので。歯列矯正で歯並びや噛み合わせがよく、おいしく食べられる。噛むことは脳にもいい影響を与えますし、歯の健康こそが何よりのアンチエイジングと言っても過言ではないでしょう」

では、具体的に「美しく健康な歯」を手に入れるためには、どうすればいいのか。まずは信頼できる歯科医を訪ね、自分の歯の状態を把握することだ。虫歯や歯周病、噛み合わせは「大丈夫か」……。そうした状況に合わせて、治療や矯正、あるいはインプラントなど、適切な処置を施したい。



3ゾーンコンセプトの医院

宇田川歯科医院は一般治療の「CURE ZONE」、メンテナンスが中心の「CARE ZONE」、最先端の設備で治療とケアを併せて行う「NEXT STAGE ZONE」の3ゾーンで構成されている。東京都墨田区太平3-4-8 ☎0120・8217・14 www.udagawa-dental.com

「近年はストレスによる歯ぎしりや食いしばりなどにより、30代や40代でも歯を失う人が多いんです。顎骨に人工歯根を埋めこむインプラントは技術が進み、手術当日に仮の歯を入れることができるようになりました。忙しい方も、仕事への影響が少なくて済みます」これくらい平気だろうと考えずに、少しでも不安があるなら、早めの対処を心がけるべき。ビジネスパーソンにとって美しい歯は、欠かせない逸品なのだから。